

ちょっと気になる”おしり”の話 第1回

シリーズ 予定

1. おしりがかゆい！痛い！紙に血が！ (切れ痔、裂肛)
2. 便器が真っ赤！どうしよう！？ (内痔核)
3. うんちと一緒に何か出る！ (肛門ポリープ)
4. パンツがなぜか汚れる。 (痔ろう)
5. 検査をしたほうがいいのか？ (痔の検査)

こんにちは。上野クリニックの上野正勝です。今年の“おっぱいスクール”以来、お久しぶりの医学講座です。

今回は、老若男女を問わず、ひそかにお悩みの方が多い“おしり”の話です。

おしりがかゆい！痛い！紙に血が！だれにでも、時々あること。しかし、“時々”ではなく、“ずっと” “週に2、3回” “便が出るたびに”の方、気をつけましょう。

1. 痔
2. 肛門ポリープ
3. 痔ろう
4. 大腸がんなどが考えられます。

なかでも圧倒的に多い“痔”は、医学的な病名と俗称があります。切れ痔＝裂肛。

文字通り、肛門が切れます。原因は便秘や下痢で肛門が切れることです。いぼ痔

＝痔核。肛門の外側にできるのが外痔核、内側にできるのが内痔核です。いぼ痔

の正体は、いぼのようなできものではなく、血管のふくらみです。原因は、肛門

の血行が悪くなり血管が膨らんでできます。その血管の中に血の塊、血栓ができ

ると激痛です。いづれも、お薬で治ることが多いです。早めの手当てが大事です。